

年度	学年	教科等	指導案URL	資質能力	児童・生徒の姿	指導の具体
R6	小3	音楽	06_1_音楽科 学習指導案 (小学校).pdf	授業構想力	○音の高低・順番を意識しながら、これまで聞いてきた西洋音階とは違う日本音階の雰囲気を感じ、深く聴き、一音の響きに集中して聴く姿があった。	西洋音階と日本音階を一つ音ずつ卓上で聴き比べ、「同じ」「違う」を聞き分けながらペアリングしたり、順番に並べるグレーディングをしたりする学習活動を通して、聴覚を働かせる活動を実施した。
R5	中1	美術	07_2_美術科 学習指導案.pdf	授業構想力	●描いた作品つながる場所が少ないものと同じ向きに並べるだけになっている人が多かったように見えた。	アイデアスケッチのときにつなげることを意識してつくる視点を提示する。
R5	中1	美術	07_2_美術科 学習指導案.pdf	授業構想力	○参考作品の単位形の4パターンを見た時に「すごい！」と言っており、見え方が変化して新たな視点を持つことができていた。	文様の方向や並べ方で見え方が変わること気付けるよう、参考作品を使って比べられるようにした。
R5	養中	特別支援	12_1_生活単 元学習指導案 (養護中学年).pdf	授業構想力	○絵本に登場する虫のイメージを言語化し、その虫のイメージを体で表現した。	自分の見せ場を考え、自分なりの言葉や動作で虫を表現することで、自分の役のやるべきことをイメージできるようにした。
R5	複高	音楽	06_1_音楽科 学習指導案 (小学校).pdf	授業実践力	○竹素材の楽器の特性を生かして、音と音とつながるように工夫する様子があった。	どのようにしたら音と音がつながるのか、振り鳴らし方の工夫を考えながら練習できる手立てをとった。
R4	中3	美術	@中学校指導案 (図画工作・美術科).pdf	授業実践力	●アイデアスケッチを立体化することにつまずく様子があった。	自ら計画を立てて制作を進める力をつけるためにアイデアスケッチを取り入れた。また、アイデアスケッチから制作方法を提案する手立てをとった。
R6	中3	家庭科	10_1_家庭科 学習指導案.pdf	授業実践力	○ポスターがかけていない生徒もいた	机間指導が十分にできておらず目が届いていなかったため、声掛けができていなかった。
R6	複中	外国語活動	11_1_外国語 活動学習指導案.pdf	授業実践力	○伝える相手を想像しながらポイントを考え、伝える練習をしている。	全て説明せず、子どもから引き出すような声掛け本時の目標に対して具体的なイメージをもつことができるような児童とのやりとり
R6	中2	特別支援	13_4_特別支援 教育学習指導案 (中学校).pdf	授業実践力	○作り方を参照しながら、しばらく試行錯誤した後	自分ができることと、手伝ってもらいたいことを考えるために、作品の作り方を参照したり、作品の見本と見比べたりするように促す。
R6	養中	特別支援	おにろうく	授業実践力	○授業の始めに決めた個別のめあてに向けてそれぞれが取り組み、授業の終わりには自分自身の姿について動画を見ながら自己評価を行う。	個別のめあてを設定し、ペープサートで自分の役の動きを表したり場面合う言葉を考えたりした後演じる。
R6	中1	理科	04_3_理科学 習指導案(中学校).pdf	授業分析・評価力	●物質の特性を生かした商品開発	生徒自身で既習の物質の性質を利用した容器を開発して、その評価をプレゼンするような授業のほうがり探究的な学習活動となると思われる。